

8/10(火)の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～



新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時

8/10(火)

15時00分

発表項目 (行事名)	(週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆週報(腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)の発生について)</p> <p>江別保健所、岩内保健所</p>		
参考			

報道(取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	江別保健所、岩内保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係(担当:山下)		
	電話	(代表)	011-231-4111(内線25-506)
		(ダイヤルイン)	011-204-5253

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和3年（2021年）8月10日（火） 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL: 011-231-4111（内線: 25-506）
FAX: 011-232-3719

令和3年（2021年）第30週（7月26日（月）～8月1日（日））及び第31週（8月2日（月）～8月8日（日））に、江別保健所及び岩内保健所管内で腸管出血性大腸菌（O103ペロ毒素産生性）感染症患者を確認しましたのでお知らせします。

記

1 発生の概要

(1) 第30週（7月26日（月）～8月1日（日））

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 受理日	現在の状況	備考
江別	無症状病原体 保有者 (O103)	女性 (20歳代)	無症状	7月30日 (金)	7月30日 (金)	—	—
江別	無症状病原体 保有者 (O103)	女性 (20歳代)	無症状	7月30日 (金)	7月30日 (金)	—	—

(2) 第31週（8月2日（月）～8月8日（日））

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 受理日	現在の状況	備考
岩内	患者 (O103)	女性 (30代)	7月22日 下痢、腹痛、 頭痛	8/2 (月)	8月2日 (月)	回復し症状なし。	

2 対応

- ・家族等の健康調査及び便検査
- ・患者及び家族等の喫食調査
- ・家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、江別保健所及び岩内保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ペロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）

感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。（経口感染）

分類：感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2021年）

8月10日（火）時点

区分/O抗原型	8	15	25	26	28	55	91	103	111	115	124	125	126	128	145	157	不明	合計
患者				17	1	1		2	1				1		1	22	4	50
無症状病原体保有者	2	1		10	1		5	1		2	1	1	2			5	14	45
計	2	1		27	2	1	5	3	1	2	1	1	3		1	27	18	95

（単位：人）

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む

※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。

(<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)